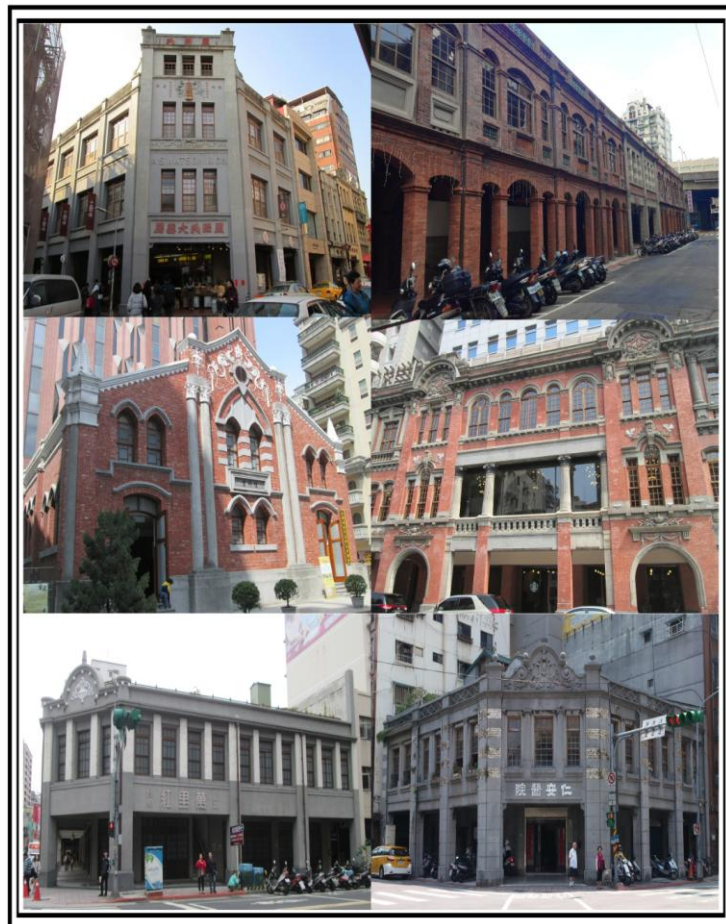


## 2016台灣新文化運動記念館の史跡ガイド付きツアー活動



時間：土曜日午前9時～12時

集合場所：蒋渭水記念公園（台北市大同区錦西街）

応募方式：

1. Website: <http://weishui.org/index-1.html>
2. E-mail: [taiwanncmm@gmail.com](mailto:taiwanncmm@gmail.com) TEL +886+2+23897228 #27
3. 当日現場での応募も受付いたします。

交通情報：

地下鉄：民権西路駅の3番出口より、南へ錦西街まで直進し、右折して承德路を通過、双蓮国民小学(錦西街51号)に着き、蒋渭水記念公園は向かいにあります。  
バス：涼州重慶路駅より、東へ涼州街を直進し、寧夏路を通過、双蓮国民小学に右折して錦西街に直進します

Map：



事前のインターネットでツアー登録に加え、あなたはまた当日現場での加入することもできます。

### テーマⅠ：「大稻埕の生活文化史跡ツアー」

時間：毎月最初の土曜日

言語：中国語

内容：よく知られている飲食店、音楽、演劇、スポーツグラウンド、饗宴文化などの史跡場所

ルート：蔣渭水記念公園—鍛冶屋町（興城街）—法主寺院—天馬茶室—有記茶行—江山樓—春風得意樓—ボレロ・レストラン—永楽町郵便局—永楽市場（永楽座）—李臨秋の旧居などの場所

(請在此貼上「大稻埕生活文化史蹟導覽」報名表)

### テーマⅡ：「台湾新文化運動史跡の巡礼」

時間：毎月の第二土曜日

言語：中国語

英語 (3/12,8/13)

日本語 (7/9,10/8)

内容：台湾文化協会、台湾民衆党、蔣渭水や他の賢人らの活動旧跡。ルート：蔣渭水記念公園—台北北警察署—静修女子高校—江山樓—九間仔民衆講座—大安病院—URS27W—蓬萊閣—民衆党本部—永楽町郵便局—永楽町文化講座

(請在此貼上「臺灣新文化運動史蹟導覽」報名表)

### テーマⅢ：「大稻埕文芸創作史跡ツアー」

時間：毎月の第三土曜日

言語：中国語

英語 (10/15)

日本語 (3/19)

内容：大稻埕の茶葉、貿易、音楽、芸術活動の史跡ツアー

ルート：蔣渭水記念公園—大稻埕教会—大稻埕媽祖寺院—永楽町—仁安病院—永楽小学—大橋端旧町—永楽座—港町文化講座—大稻埕埠頭など各地。





(請在此貼上「大稻埕文創藝術活動史蹟導覽」報名表)

## テーマ IV：「大稻埕文化財史跡ツアー」

時間：毎週の第四土曜日

言語：中国語

英語(3/26)

日本語(10/22)

内容：市の指定古跡、歴史的建造物、伝統的寺院や教会、および有名人の旧居と商号

ルート：蔣渭水記念公園——台北市社会創造センター（旧仁安病院）——慈聖宮（媽祖寺院）——大稻埕教会——旧葉金塗屋敷（保安街）——台湾新文化運動記念館（旧北警察署）——靜修女子高校——陳德星堂（陳氏の先祖ホール）。

(請在此貼上「大稻埕文化資産史蹟導覽」報名表)

## 前書き

### 1.1920 年代に於けた台湾新文化運動の興起

1920 年代の台湾には、日本植民地政府の支配下、新知識を受け入れた知識人が、自覺的な意識と文化の発展を推進し、民主と人権のために戦って社会運動に従事した。その中でも 1921 年 10 月 17 日に創立した台湾文化協會は、最も早くから「台湾文化の発展を促成する目的」の宗旨を確立した。先賢たちは一連の系列的な活動に取り組み、例えば文化会報の発行、文化義塾の設立、文化講座の開催、文化書店の経営、様々な知識セミナー及び夏季スクールの開設など、それらは 1920 年代の台湾啓蒙運動の嚆矢になったのみならず、20 世紀台湾の“地元文化”と「世界文明」の統合の先駆でもあった。多くの新しい試みや活動は、初めにすべて裕福な大稻埕でデビュー、その後台湾全島へ拡散し、台湾新文化運動の展開に多大な貢献を与えた。



## 2. 蔣渭水医師

1920年代の台湾における文化、政治、社会運動の先駆者として、日本植民地支配に反する運動の指導者でもあり、蔣渭水医師は当時台湾のエリートを結合して、1921年に「台湾文化協会」を設立した。更に1923年に台湾人最初の新聞「台湾民報」、1927年に台湾最初の政党「台湾民衆党」、1928年に台湾最初の労働者・農民組合の「台湾労働者総連盟」を次々と創立した。渭水は台湾人の政治的自由、経済的解放と社会的平等の全面的な実現を期した。生涯に十数回も投獄されたが、決して台湾を極めて自由、極めて平等、そして極めて文明的な地位に上げる信念を変えなかった。1931年8月5日40歳の若さに腸チフスで亡くなり、当時「台湾人の救世主」として尊敬された。

